

令和4年度 第1回 荒川地区流域治水協議会 議事要旨

日時: 令和4年5月20日(金)午後2時～

場所: 宮城県大河原合同庁舎2階201会議室

◆議事概要

- (1) 荒川地区流域治水協議会の設立について
- (2) 令和元年東日本台風による被害と課題について
- (3) 今後のスケジュールについて

上記3つの議事について、事務局より説明し、構成員から承認された。

◆主な意見等

- 対策案については、事務局で作成し、それを構成員に意見を求めていくのか。
→ (事務局) 今後、事務局で各構成員やアドバイザーと相談しながら対策案を作成し、とりまとめたうえで協議会に提示していく。対策の実施にあたっては、短期・中期・長期に分けてスケジュール管理をしていく。
- 洪水に備える取組みとして、利水ダム(村田ダム)の機能強化や、ほ場整備による田んぼダムについて提案した場合、流域治水プロジェクトに位置づけられるのか。
→ (事務局) 今後、農政の関係機関と相談しながら、とりまとめていきたい。一級水系阿武隈川流域治水プロジェクトにも、メニューとして挙がっていると思われる。
- 対策については見える化をしていくのか。
→ (事務局) そのとおり。令和4年度に流域治水プロジェクトを公表し、令和5年度以降は定期的にフォローアップを予定している。
- 流域治水プロジェクトを進めるにあたり、「緊急自然災害事業費」等、施設管理者の負担軽減となる制度を活用しながら進めてほしい。